



株式会社 WOODPLUS SDGs 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行って参ります。

2024年11月8日
株式会社 WOODPLUS
代表取締役 笹川 友也

当社の SDGs への取り組み

熟練の大工職人による家づくり

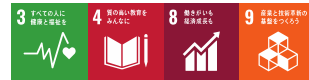


リフォームのプロフェッショナルとして、デザイン性・快適性・機能性に優れた「長く住まえる家」をご提供することで、地域の豊かなまちづくりに貢献します。

【主な取り組み】

- ・木の特性を最大限に活かした住みよい住環境の提供
- ・豊富な現場経験に基づく大工職人の技術力
- ・「増改築相談員」資格を有する「リフォームのプロ」による、お客様のライフスタイルの変化に応じた改装支援

誰もが幸せに働ける職場の実現



社員ひとりひとりの健康への配慮と仕事への情熱を大切に、働きがいのある職場環境づくりに努めます。

【主な取り組み】

- ・定期健康診断受診の徹底と人間ドックの推奨（費用は会社負担）、広島県建設労働組合の福利厚生制度の利用
- ・ワークライフバランス実現のためのフレックスタイム制の導入
- ・資格取得制度の充実、熟練職人技術・ノウハウ承継のための社内教育体制の構築

地域から信頼される会社



法令順守の徹底、高い倫理観の醸成、社会貢献活動を通じて、地元地域になくてはならない信頼される会社を目指します。

【主な取り組み】

- ・地元業者との連携強化、お客様とのコミュニケーション強化（施工後アフターフォローの充実）
- ・個人情報の適正な管理・保護に向けたプライバシーポリシーの策定

地球環境に配慮した取り組み



環境負荷を低減させる様々な活動に取り組み、地球環境の保全に努めるとともに、持続可能な社会の実現を目指します。

【主な取り組み】

- ・現場での端材を有効活用する取り組み
- ・高性能断熱材を活用したリノベーションによる「夏は涼しく冬は暖かい」快適な住まいの提供
- ・本社建物の太陽光パネルの設置



SDGs とは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。2030年までの国際目標（2015年9月に国連で採択）。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことをスローガンとしている。